

ポケモンの大きさの違い バケツチャ

大きさが異なる 4種類のバケツチャが存在する

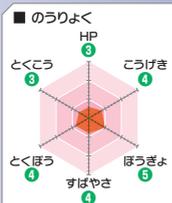
バケツチャは、体のサイズが異なる4種類が存在します。それぞれ「高さ」と「重さ」、図鑑テキストが異なります。「のうりよく」にはほぼ違いがありません。全サイズが野生として出現します。つかまえて、違いを確認してみましょう。野生のバケツチャとくだけいサイズのみ、**きせきのタネ**を必ず持っています。



●バケツチャの大きさの違い

バケツチャ ちいさいサイズ

- 高さ：0.3m
- 重さ：3.5kg



ポケソート

小さいサイズのバケツチャは好んで子どもの魂をあの世へ連れて行くのだ。

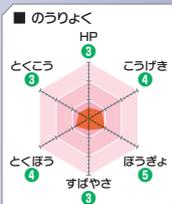
ポケソールド

さまよう魂が少ない土地で暮らしていたため小さい体になったといわれる。



バケツチャ ふつうのサイズ

- 高さ：0.4m
- 重さ：5.0kg

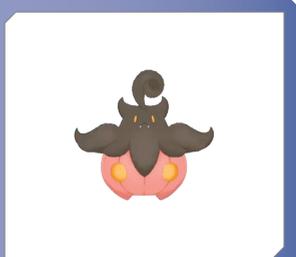


ポケソート

この世でさまよう魂はバケツチャの体の中に入れられてあの世へ旅立つ。

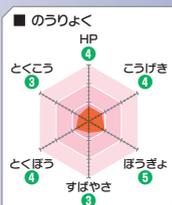
ポケソールド

かぼちゃの穴から照らしている光は見た人やポケモンを催眠状態にして操る。



バケツチャ おおきいサイズ

- 高さ：0.5m
- 重さ：7.5kg



ポケソート

大きいサイズのバケツチャは好んで大人の魂をあの世へ連れて行くのだ。

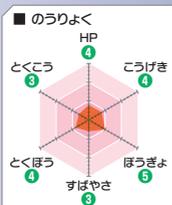
ポケソールド

多くの魂がさまよう土地で暮らしていたため大きな体になったといわれる。



バケツチャ とくだけいサイズ

- 高さ：0.8m
- 重さ：15.0kg



ポケソート

特大サイズのバケツチャは特別に大柄な人間の魂が大好きなのだ。

ポケソールド

大量の魂がさまよう土地で暮らしていたため特別に大きな体になっらしい。

